



会報

シルバー

おおだて

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088



寒さ対策も万全に、重い雪から樹木を守る「庭木班」の精鋭たち。(於：鳥淵会館)

12月末現在会員数

男	431人
女	149人
計	580人

※前年比同数5人減

大館	435人
田代	83人
比内	62人

本年もよろしく
お願い申し上げます

他職員一同

監事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常務理事	副会長	会長
岩田	田中	中嶋	鳴海	本間	安田	三上	三浦	寺田	佐藤	畠山	伊藤	安達	菅原	菅原	藤吉
久子	瑞穂	正義	鉄衛	鉄郎	文介	晃弘	弘美	壽康	アヤ子	アヤ子	公正	明裕	明裕	明裕	利吉

謹賀新年

新年のご挨拶



会長
佐藤 利吉

明けましておめでとうござい
ます。皆様には、つつがなく新年を
迎えられ、心からお慶び申し上げ
ます。

西年の今年は、黎明の時を告げ
る鶏の声に負けずに、意欲を燃や
して元気に働き、健康と長寿、そ
して生き甲斐のある生活を心掛け
たいと思います。

さて、今年度の契約金額の実績
は、十一月末現在の累計で、一億
六千万三百三十万円で、昨年より
二百十万円増えています。これ
は、皆様が長年培ってきた豊富
な経験を生かして努力された成果
であり、心から感謝しています。

会員の入退会の状況は、二十七
年度末の会員数が五百八十五名で
した。年度末からの退会者が七十
五名、現在までの入会者が七十名
で、昨年度の実績にあと少しと迫っ
て参りました。

田代・比内への出張説明会や街
頭宣伝活動、会員の口コミによる
入会促進、それに役・職員や会員

などの努力によるものです。

人員の確保により、安心して労
働者派遣事業に力を入れることが
出来ます。十一月末現在で約七百
万円増と収益が大幅に増えており
ます。でも安心できません。それ
は国や大館市の補助金が年々減額
され、今後さらに減額されます。
今までのような事業展開では、経
営の危機がやっけて参ります。何ら
かの自助努力が必要です。そのた
め、二十九年度から就業の機会を
創り出す新たな事業に取り組む必
要があります。

第一は、要介護者を抱える家庭
への様々な支援事業です。

第二は、ワンコインサービスマ
スです。独居老人、老々世帯の方々
へちよつとした仕事を五百円で行
うものです。一回三十分以内で出
来る仕事です。これらの事業につ
いては、会員や利用者に理解して
もらうことが先決です。そのため
理事・正副班長の理解と協力が特
に必要です。今後様々な機会をと
らえて内容の説明に努めます。新
しい事業を成功させるため、事務
局はもちろん、役員も会員も自分
は何をしたらいいか、自分は何が
出来るかを真剣に考え、そして実
行に移していただければ幸いです。
新しい年、全員心を一つにして

前進に心がけ、実りある年になる
ように、生き甲斐のある生活を続
けられるよう、頑張りましょう。

新年のご挨拶



大館市長
福原 淳嗣

謹んで新年のお慶びを申し上げ
ます。

会員ならびに事務局の皆さまに
おかれましては、日頃より、「自主・
自立、共働・共助」を理念に、一
丸となつて取り組まれていること
に心より敬意を表します。

昨年は、一億総活躍社会の実現
に向けて、アベノミクスの新「三
本の矢」が打ち出されましたが、
その第三の矢として、安心につな
がる社会保障と生涯現役社会の実
現が示されました。

現在、大館市では六十五歳以上
の高齢者が人口の約三十六%を占
め、八十歳以上の人口は九千九百
人を超えています。実に三人に一
人が高齢者という時代を迎えたな
かで、元気で働く意欲に富む会員
の皆さまは、大館市の貴重な財産

であります。

本市における生涯現役活躍社会
の構築を目指す取り組みは、一昨
年十二月の兵庫県養父市の事例研
究から始まり、昨年二月には、大
館市シルバー人材センター様、秋
田県シルバー人材センター連合会
様をはじめとする六団体での高齢
者活躍支援協定の締結、そして八
月の大館市高齢者活躍支援協議会
の設立と国の事業認定まで、着実
にかつ迅速に進んでいます。

これからも、生涯現役社会の構
築を加速化すべく、事業に邁進し
て参りますが、更なる皆様方のご
理解とご協力につきましても、よ
ろしくお願いいたします。

今年「酉」という漢字の
意味するところは、「果実が極限
まで熟した状態・酒熟して気の漏
れる状態」というものだそうです。
また、「とり」は「とりこむ」と
言われ、商売・お仕事にとつても
縁起のいい言葉です。

この大変縁起の良い干支と同様
に、皆様方の長年の経験が実を結
びますこと、そして、大館市シル
バー人材センターのますますのご
発展、ご健勝とご多幸を心からお
祈り申し上げます。年頭のあい
さつといたします。

会員紹介「年男・年女」

今年の干支は、酉です。

・年男、年女の会員に：

- ①趣味や特技
- ②今年の目標や抱負
- ③最近嬉しかった事について伺いましたので、ご紹介いたします。



三班 柿下 孝

- ①山歩き、山菜採り、釣り
- ②「まず健康」を目標に、三文の得を心掛けたい。
- ③家族ツティイナ！昨年八月十二日、ベトナム勤務の倅が帰国。娘家族も帰郷し、全員我が家に集合。私達の金婚祝いに夕食会を開いてくれた。このように全員集合できたのは何年ぶりだろう。孫達と語り合い、本当に楽しい一刻だった。



三班 菊池 ハナ

- ①家庭菜園、町内会の手芸カルチャー教室
- ②仕事と運動を両立し、この一年も自分の足で歩くことを常に心掛けて行きたいと思っています。
- ③金婚式で愛媛県く広島県に招待され、原爆ドーム、平和記念館などを見学。その後、米国からオバマ大統領が来日されテレビで拝見。二度感銘を受けたことです。



六班 酒井 アイ

- ①バレーボール、ミニテニス、踊り、畑仕事、歩くこと
- ②健康でいること。働くこと。
- ③ひ孫のお遊戯会が見られて、楽しかったです。



十一班 成田 輝夫

- ①写真、山歩き、パソコン
- ②まずは健康第一。写真で県展十回目の入選を果たすこと。山の会に毎回参加すること。川柳を上手く作れるようになること。
- ③田代温泉「ユツプラ」の写真コンテストで入選しました。(現在、展示中) また、山の会で「岩木山」初登頂です。



八班 杉淵 忠輝

- ①趣味はゴルフ。でも仲間と休みが合わず近頃は行つてません。
- ②健康に気をつけ、一年間仕事を頑張ること。
- ③孫が就職で東京に行き、毎日心配していましたが、お盆に元気な顔を見せてくれました。



十六班 畠山 ミネ

- ①編み物、庭木や庭園を眺めること、野菜作り、花栽培
- ②今年は、足腰を強化し、体力アップに専念します。
- ③友人と小旅行に出かけたことや家族と食事に行けたこと。それから、携帯電話をプレゼントして貰いました。



十三班 畠山 英子

- ①社交ダンス、押し花、野菜作り
- ②去年大きな病気をしてしまったので、今年は健康で一年を過ごしたいと思っています。
- ③息子と嫁が、私の誕生日に花とプレゼントを送ってきてくれたこと。



十六班
加川 和夫

① マージャン、花作り(特に菊)
② 健康に過ごせるように散歩や運動を心掛けたい。
③ 通学の子供たちが、毎朝元気に挨拶してくれることが嬉しい。また、駐車場の仕事で事故もなく無事に遂行できた時が嬉しい。



六班
竹田 昭義

① 盆栽、麻雀、少年剣道指導
② 孫の成長を楽しみに、元気に働き、何事にもチャレンジしたいと思えます。
③ 七月に生まれた孫が日々成長していく姿を見ること。
・ 剣道を教えた子供達が成長し、お酒を酌み交わしたこと。
・ 丹精込めて育てたヒマワリが、新聞に掲載されたこと。



十六班
高橋 幸雄

① 盆栽、山菜採り
② 一年を健康で過ごせるよう、山歩き、運動を心掛けたいと思っています。
③ 会員(庭木班)の皆さんと旅行に行きました。楽しかったです。



二十三班
三浦 剛

① 若い頃は海や川で釣りを楽しんだが、最近は体力が衰えたせいかパソコンゲームで時を過ごす。
② 昨年患った生活習慣病とも言われる痛風を克服し、健康な体を取り戻す。
・ 上京し、東京スカイツリーに上ってみたい。
③ 昨年の夏、千葉にいる次男に男の子が生まれ、内孫二人、外孫二人の爺になりました。



六班
三浦 春代

① 家庭菜園、カラオケ、音楽鑑賞
② 第一に健康でありたい。また、今年は体調を整えシルバーの仕事に励みたいし、友達と泊りがけの温泉巡りにも行きたいです。
③ 昨年、十四年も一緒に暮らした「愛犬ラッキー」を亡くしました。ラッキーは、私にとって「ただの犬」ではありません。良き話し相手でした。一人ぼつちになつて笑いたい気持ちを失くしました。それを知った友達が、電話やCDを届けてくれ、何かと声を掛けてくれます。友達には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。でも、自然の笑顔が戻るには、まだ時間が...

西生まれの会員は、八十四歳の方が五名、七十二歳の方が三十三名在籍しています。誌面の関係上全員ご紹介できませんでしたが、たくさん良いことがありますようお祈り致します。

「会員になりました」



六班
畠山 充

昨年の三月いっぱいまで退職し、ガタの来ていた体のメンテナンスと言うことで、山菜・竹の子と、大好きな山歩きをしておりました。山の空気をいっぱい吸って、体が元気になる気持ちも元気が出てくるようで、六月に丁度シルバー人材センターの説明会があり、早速参加してみました。色々話を聞いて即入会を申し込みました。

その時、「ご希望の職種はありますか」との問いに、前職で温泉の開発や源泉のメンテナンスなどを手掛けていたこともあり、出来れば温泉に関係した仕事があれば、とお答えしました。
事実、大館市は温泉地帯でもないので、市内に数多くの温泉が湧出してあります。その中には鉱山による鉱床探査の際に発見されたものも多く、広く各地区の人々に

親しまれております。そんな訳で、自然の恵みに関係した仕事がしたいと思っております。

そうしたら、我が家から近くの大館市老人福祉センター「四十八滝温泉」での管理の仕事を紹介して頂き、昨年九月から働き始めることができました。

仕事は、私を含め男性会員五人が二勤三休のシフトで、女性会員は、二人で三勤二休のシフトでやっております。

男性は、早番と遅番があり、早番は早朝六時の開館の準備からお昼まで。遅番は、夜八時に閉館した後、男・女浴槽の清掃とお湯の張り替えを行います。女性は、主に館内の清掃を担当しています。

本施設は、「源泉かけ流し」の温泉で、毎日お湯の入れ替えをしている、とつても温まる温泉です。

四人の先輩方に色々教えてもらいながら、また、常連のお客様にも顔を覚えてもらったりと、何とか頑張っている次第です。

家では今まで風呂掃除もした事がない自分が、大きな温泉の掃除をするなんて考えても見ませんでした。でも、この施設は高齢者

の利用が多く、「お風呂綺麗だよ」とか、「気持ちよかった」などと、よく声を掛けて頂きます。自然と自分も嬉しくなり、益々テックブラシを持つ手に力が入ります。

最後に、この仕事に就いた事を我が家の女房が一番喜んでおります。ついつい我が家の風呂や台所レンジ周りなどを磨いてしまう癖がついてしまったようです。

これからも、シルバーの中の「いぶし銀」を目指し、頑張っております。

**遺跡発掘補助員講習を
受講して**



十四班
齋藤 留美子

シルバー人材センターに入会して一年が過ぎました。

常勤の仕事は負担が大きいものですが、シルバーでは、短期間、単発、また在宅での仕事でお小遣い稼ぎができ、私にはピッタリで

入会して良かったと思っております。他にも、いくつかの講習を受けることができるのも、ありがたいです。

昨年六月末の三日間、「遺跡発掘補助員講習」を受けてきました。知識はないけれども、博物館や美術館が好きなので興味をそそられました。

遺跡発掘というと、小さなスコップや刷毛で土器などを少しずつ掘り出すイメージがありました。この講習は、遺跡があるかどうかの分析調査、範囲を調べる確認調査というものでした。



土を薄く削って遺構を確認

一日目の座学の後、二日目は片貝遺跡での実習となりました。

土の表面に薄くカンナをかけるように削って、土色の境目を見極めるといふ作業は、やってみるとなかなか均等にできず苦心しました。また、深さを調べるために、その部分を掘っていくのは暑い中での重労働。今回の講習は、私以外全員男性だったので助けていただきました。

土の色の違いで柱の跡がわかった時は、この大館にも古代から人が住んでいたのだと、実感することができました。

三日目は、大館城跡の発掘現場と独鈷大日神社を見学。神社の杉の大木に畏敬の念を覚えたものです。

大館に暮らして二十八年、何も知らずに年を重ねていた自分にとつて良い経験になりました。

今後も学びを忘れず、孫たちにも何かを示すことのできる「おばあちゃん」になつていきたいと思っております。

「好奇心は次々と」



十四班
佐藤 悟

皆様、新年明けましておめでと
うございます。

今年もご健康で過ごされますよ
うお祈り申し上げます。

さて、私は在職中、税務事務を
主に担当し、四十年余りの公務員
生活を過ごしてまいりました。

シルバー人材センターへの登録
は、二年前の六十五歳の時です。
入会時の希望職種は、「体を動か
す仕事」を希望しました。

理由は、これまでの事務的な仕
事以外を経験してみたいという、
興味本位の好奇心があったからで
す。

在職中も、「電気工事をしてみ
たい」という興味から、電気工事
士の資格取得に取り組み、念願の
自宅の電気工事を有資格者として
行うことができました。

他に、電気工事の一環としての
テレビのアンテナ工事をするため

に「高所作業車」の作業資格取得
と、公務員の仕事とは全く関係の
ないことを行ってきました。

により運動能力が減退された方へ
の対応の心構えや車椅子の操作方
法などであり、相手への思いやり
が大切と、一々納得できる説明で
ありました。

もちろん、「一度覚えた仕事は
常に研ぎを入れて錆びつかせない」
という私のモットーから、税務関
係の知識については今でも自信を
持っております。

自動車学校に移動しての三日目
と四日目は、いよいよ車両に乗車
しての介護送迎の実技講習となり、
これについても「このような場合
はこれこれの理由により、このよ
うにすべき」と、事例に則した講
習でありました。

そんな好奇心旺盛な私にとつて、
シルバー人材センターの事務所
に掲示してあった「介護送迎運
講習」の案内を見て、受講したい
気持ちがムクムクと頭をもたげ、
介護送迎を少しでも理解したい、
新しい知識を仕入れたいと思っ
た次第です。

私は、免許取得以来五十年を
経過しておりますが、長年の間に
身に着いた悪習が白日のもとに
さらけ出された二日間であったと
感じました。これを機会に初心に
立ち返つての運転が大事だと強く
思いました。このことは、講習を
受けていた同僚の方々も同様に
感じていたようでした。

講習初日と二日目は、介護とは
何たるかの基礎学習で、加齢など

最終日の救命講習を経て五日間
の日程を終了し修了証を頂いた訳
ですが、自分としては日常の運
転にあつたの新しいレベルに進め
たのではと感じた次第であります。
これからは、身につけた知識が
役立つ仕事を担っていければと思
っています。



車椅子の操作は慎重に…

最後に、このような受講の機会
を与えていただいたシルバー連合

会並びにシルバー人材センターの
皆様に厚く感謝申し上げます。

福原大館市長に「シルバー
支援の要請書」を手交

昨年八月十八日、佐藤会長と安
達事務局長、また今回は秋田県シ
ルバー人材センター連合会の小野
会長と茂木専務理事も加わり、四
人で市長室を訪問。

分刻みのお忙しい日程の中、福
原淳嗣市長は快く迎え入れてくだ
さり、会員の仕事確保や運営費の
助成など、シルバー人材センター



福原市長に支援の要請



悠々クラブが「つくし苑」を訪問

私たち「悠々クラブ」では、毎週土曜日、研修棟の二階に集まって手芸に勤しみ交流しています。しかし、手芸だけではなく、きれいに洗濯したバスタオルなどを持ち寄って「タオル雑巾」を縫っています。そして、百枚作つたら

悠々クラブの 縫い物奉仕

事業への支援を要請することができました。当日は長谷部商工課長と菅原係長も同席してくださり、福原市長から、会員の皆様がいままで健康で地域のために活躍してくれるよう、激励のお言葉を賜りました。

高橋	仲澤	福岡	佐藤	武田	安達	田畑	小林	千葉	佐藤	渡辺	渡辺	三浦	斎藤	笹崎	木村	中嶋
弘清	正功	正孝	英章	洋介	薫	美恵子	哲吉	正悦	三男	初男	春代	義美	利夫	博俊	一男	男
十四班	十三班	十三班	十三班	十二班	十一班	十一班	十班	八班	七班	六班	六班	六班	六班	三班	三班	三班

新会員紹介

老人ホームに寄贈するのです。写真は、昨年暮れに十二所の特別養護老人ホーム「つくし苑」を訪問し、鎌田施設長さんに受け取っていたいたいた時のものです。職員の方々も喜んでくださり、私たち自身、幾つになっても誰かのお役に立てている喜びを感じることができ、励みになっています。

理事会「事業部会」で協議し、今年度も役員による街頭宣伝活動を実施することにしました。田代「たけのこ祭り」を手始めに、イオンスーパーセンター、いとくシヨッピングセンター、樹海ドームでの「大館圏域産業祭」に出向き、訪れた市民にポケットティッシュやチラシを配布しました。この後、一月二十一日に、比内「この市」で行います。

「役員街頭宣伝活動」

・以上、七月以降に二十九名の方が新しく仲間入りしました。

渡部	明石	荒谷	成田	出雲	滝沢	畠山	安達	平泉	武田	小畑	明石
滋	明	昭	カ	幹	良	ト	雅	真	キ	博	真
二十四班	二十二班	二十班	二十班	二十班	二十班	十八班	十七班	十七班	十七班	十五班	十五班

新しいポスター「チエブクロウ」



また、シルバーのゆるキャラ「チエブクロウ」をモチーフにポスターを更新しました。八月から九月にかけて役員と地域班正副班長の皆さんで、地域の掲示板など人目につきやすい場所に掲示してもらいました。



役員街頭宣伝活動 in 樹海ドーム

お知らせ

●会員登録の継続と年会費自動引落しのお願い

★二月中に、二十九年年度年会費の自動引き落とし事務の関係で、継続して会員登録していただけるか、又は退会されるか、確認のための「通知文書」が配布されます。

★退会せざるを得ない方は「退会届」の提出をお願いします。

★継続して会員登録される方は、届出不要です。(期日までに退会届が提出されない場合は、継続して会員登録するものと致します。)

※なるべく退会しないようお願いします。

★継続会員登録の場合、ゆうちょ銀行の口座から年会費が自動引落しされます。手数料と年会費で3025円です。三月下旬に引落しの予定ですので、通帳残高に不足の無いようお願いいたします。

●地域班会議に参加を

★担当の班長・副班長さんから「地域班会議」開催の連絡があります。

★意見交換を図る良い機会ですので、是非参加して下さい。

●確定申告の季節です

★シルバー配分金は、公的年金と同種の「雑所得」です。

★年金と配分金所得のみの方は、六十五万円の特例控除があります。

★一方、労働者派遣で働いた方は「給与所得」になります。秋田県シルバー人材センター連合会から「源泉徴収票」が送付されますので、配分金とは区別して申告してください。

●三月の入会説明会

三月八日(水)
三月十五日(水)
三月二十二日(水)

★四月以降は、毎月第二と第四水曜日に開催します。(午前九時開始)

●会長杯

新春麻雀大会のご案内

期 日 平成29年1月23日(月)
時 間 8時45分開会

会 場 シルバー人材センター

参加費 千五百円(賞品、昼食代)

募集人数 先着二十人

申込みは事務局へ49-4088

●金融犯罪被害防止講座

大切な老後資金をだまし盗られる高齢者が増えています。巧妙な詐欺の手法に引つかからないために、聴講して見ては如何ですか。

●調理講習のご案内

期 日 平成29年2月17日(金)
時 間 8時45分開会

会 場 大館市立青少年ホーム

募集人数 先着十六人

持ち物 三角巾、エプロン、手拭

申込みは事務局へ49-4088

●障子・網戸張り講習のご案内

期 日 平成29年2月28日(火)
時 間 午前9時〜午後3時

会 場 シルバー人材センター

募集人数 先着十人

持ち物 作業衣、手袋

昼食を持参してください。

申込みは事務局へ49-4088

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

会報第七十二号の発行に際しましては大館市長様はじめ、多くの皆様にご寄稿戴き、ありがたく、深く感謝申し上げます。

さて、全国の高齢化率は二十七年男、年女の会員は二十八名。皆さん、元気に頑張っておいでです。超高齢化社会の進展する中で、「自主・自立、共働・共助」の理念をもとに、高齢者がそれぞれの地域で健康で生き甲斐をもつて活動している「シルバー事業こそ、まさしく「一億総活躍社会」実現の一端と言えると思います。

できるだけ多くの人にシルバー事業を理解してもらい、会員の増加を願って昨年も役員が催事会場やショッピングモールなどで街頭宣伝活動を行いました。シルバー事業の一層の発展を願うとともに、皆様のご健康とご活躍をお祈りします。

【三浦、伊藤、畠山、安田、本間】